

～秋の花～

すっきりと晴れた青空の下、コスモスが咲いていました。ピンク色の花を透かして、空の青がとても対照的です。(2014.9/21, EOS7D, EF50mmF2.5 コンパクトマクロで撮影)

撮影者：三須 幸一郎 (知財部門長)

## 9月の特許相談会

※今月は鳥取地区のみで開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

### 【米子地区】

相談員：下田 一弘 弁理士  
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)

日 時：9月9日(水) 13:30より  
場 所：総合研究棟3階 セミナー室

### 【鳥取地区】

相談員：富田 憲史 弁理士  
(医獣・バイオ関係他)

日 時：9月1日(火) 13:30より  
場 所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

## 【目 次】

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 9月の特許相談会                        | 1 |
| 【お知らせ】中国地域さんさんコンソ新技術説明会         | 2 |
| 【お知らせ】キャンパス・イノベーションセンター東京新技術説明会 | 3 |
| 【紹介】知財の活用事例について                 | 4 |
| 【報告】特許相談会・発明審査委員会の件数            |   |



# 中国地域さんさんコンソ 新技術説明会

★日 時：平成 27 年 11 月 5 日（木）9：45～16：00

★場 所：J S T 東京本部別館 1 階ホール

（〒102-0076 東京都千代田区五番町 7 K' s 五番町）

「中国地域さんさんコンソ新技術説明会」は、中国地域の大学等における特許出願済みの研究成果を発表し、これら技術の活用、企業等への技術移転を促進することを目的として毎年開催しています。

昨年は、大学院工学研究科の榎田大輔助教が「筋活動電位（EMG）を用いた筋疲労の定量的な評価と予測」をテーマに発表されました。企業等からは 102 名と多くの方が聴講され、個別相談も全体的に多くありました。発表後は、企業 5 社からの個別相談を受け、今後の共同研究や製品化へ向けた企業との連携について意見交換を行いました。

今年も、デバイス・装置、医療・福祉、創薬、アグリ・バイオ、製造技術、材料、エネルギーの分野に関する技術発表を行います。

本学からは、大学院工学研究科の野上敏材准教授が発表を行います。

## 発表者

★発表者：大学院工学研究科 准教授 野上 敏材

★発表時間：15：30～15：55

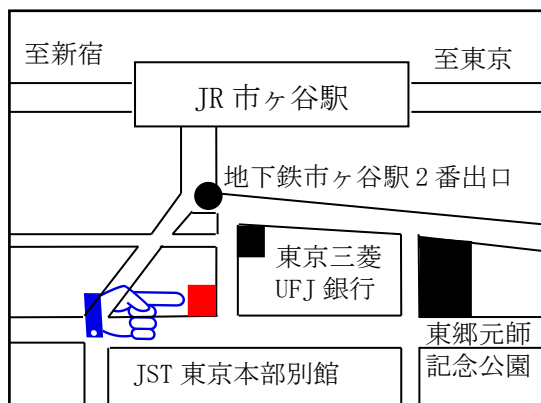
★分 野：エネルギー

★タイトル：レドックスフロー電池の活物質として有益なイオン液体の提供



J S T 東京本部別館

- ・ J R 市ヶ谷駅・・・徒歩約 3 分
- ・ 地下鉄市ヶ谷駅(2 番出口)・・・徒歩約 3 分



お問合せ

鳥取大学産学・地域連携推進機構  
研究推進部門

産官学連携コーディネーター  
及川 信三

TEL:0857-31-5703

FAX:0857-31-5571

E-mail: oikawa@cjrd.tottori-u.ac.jp



# キャンパス・イノベーションセンター東京 新技術説明会

- ★日 時：平成 27 年 11 月 19 日（木）10：00～17：00
- ★場 所：キャンパス・イノベーションセンター東京 5階リエゾンコーナー  
（〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6）

CIC 東京新技術説明会は、各大学が合同でライセンス・共同研究可能な技術（未公開特許を含む）について、発明者が自ら発表し、企業の方と事業化を目指すものです。

昨年は、大学院工学研究科の井澤浩則助教が「シクロデキストリングラフト化キトサンの簡易調製」について、農学部の岡本芳晴教授が「美味しく健康によいペットフード製造装置～ペットフードの現状と新規ホームペットフードメーカーの開発～」について、農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センターの岡久美子助教が「きのこ由来揮発性抗菌物質の探索とその利活用」をテーマに発表されました。発表後には、発表者それぞれが、企業各社と名刺交換及び個別面談を行いました。また、後日専門的な内容について、メールで問合せもありました。

今回、鳥取大学からは、産学・地域連携推進機構の清水克彦准教授が発表を行います。発表内容等の詳細については、次号で紹介します。

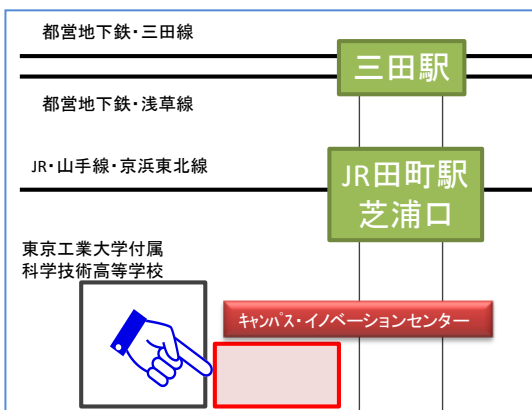
## 発表者

- ★発表者：産学・地域連携推進機構 准教授 清水 克彦
- ★タイトル：生物の機能を利用した温和な条件でのシリカ形成



キャンパス・イノベーションセンター東京

- ・ JR 田町駅・・・徒歩約 1 分
- ・ 地下鉄三田駅・・・徒歩約 5 分



お問合せ

鳥取大学産学・地域連携推進機構  
知的財産管理運用部門

TEL:0857-31-6000

FAX:0857-31-5474

E-mail: [chizai@adm.tottori-u.ac.jp](mailto:chizai@adm.tottori-u.ac.jp)



# 知財活用事例の紹介



## 二十世紀梨を原料とする梨酢

二十世紀梨酢は、鳥取県の名産である二十世紀梨の企画外品の有効活用を目的として、齋本教授（大学院工学研究科）と（有）AONケミカルによる共同研究によって開発されました。平成18年に商品化され、その後の研究において、梨酢に多く含まれるガラクトロン酸が、炎症性腸疾患の抑制に有効であることを明らかにし、本成果については特許出願を行っています。



発明の名称：炎症性腸疾患抑制剤および飲食物  
出願番号：特願 2012-044077  
公開番号：特開 2013-180958  
出願人：（有）AONケミカル、（株）太田酢店、  
独立行政法人鳥取県産業技術センター  
学内発明者：農学部 教授 南 三郎  
農学部 准教授 大崎 智弘  
大学院工学研究科 教授 齋本 博之  
大学院工学研究科 准教授 伊福 伸介  
生命機能研究支援センター 准教授 森本 稔

## 8月の件数



知財部門による特許相談件数 ..... 8件

定例特許相談会の件数

富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) ..... 4件

発明審査委員会の件数 ..... 3件

### \*\*\*刊行物\*\*\*

知財部門ニュース  
み・ん・なのニュース9月号  
<102号> (通番131号)  
2015年9月1日発行  
編集・著作：  
知的財産管理運用部門  
発行：鳥取大学  
産学・地域連携推進機構

### \*\*\* 編集後記 \*\*\*

最近涼しくなってきた、過ごしやすくなりましたね。私の実家の地域では、すでに毛布でなければ朝晩が寒くて眠れません。鳥取では、夜に窓を開けて寝ていると、朝方肌寒くて目が覚めることがあります。少し前までとても暑かったのが嘘のようです。

### \*\*\* 特許等の相談 \*\*\*

相談員：三須 幸一郎（部門長・教授） TEL：0857-31-6000(直通)  
（又は内線 2765）  
山岸 大輔（副部門長・准教授） TEL：0857-31-6094(直通)  
（又は内線 4072）

場 所：産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門  
E-mail アドレス：[chizai@adm.tottori-u.ac.jp](mailto:chizai@adm.tottori-u.ac.jp)  
FAX 専用：0857-31-5474（又は内線 2771）  
産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>